

2024 年 11 月 4 日（月、振替休日）

横谷峡（1532 m）

～Report by 高橋(雄)～

長野県で屈指の紅葉の名所といわれる[横谷峡](#)。実はここは、8 月 23 日に池戸さんと[白駒池に避暑ハイク](#)に向かう途中に寄っている。その時に初めて歩いたが、渓谷にカエデの木が結構あった。これは秋の紅葉もよさそうだと思って調べてみたら、やっぱり紅葉の名所として紹介されていたので、今回改めて企画し、実施した。

当初は 11 月 2 日（土）で予定したが、台風崩れの低気圧通過で雨が予想されたので、一旦 3 日（日）に順延した。しかし、それでも雨が残っている可能性もあったので、確実に好天が見込まれる 4 日（月、振替休日）にさらに順延した。

参加者は熊本さん、池戸さん、高橋文さん、私の 4 人。



朝、JR 中央本線特急「あずさ 1 号」に、私は立川から乗車。

八王子から熊本さん、池戸さん、文さんが乗車してきて、茅野へ向かった。

←快晴で、車窓から甲斐駒などの沿線の山々がきれいに見えていた。

9:07 茅野駅着。



9:20 発の横谷観音行きのバスに乗車。

茅野駅から山へ向かうバスは大抵混んでいるが、客は我々以外に 3 人でガラガラ。



バスはメルヘン街道を上がっていく。

高度を上げるにつれ、道の両側の木々が赤味を増していく。



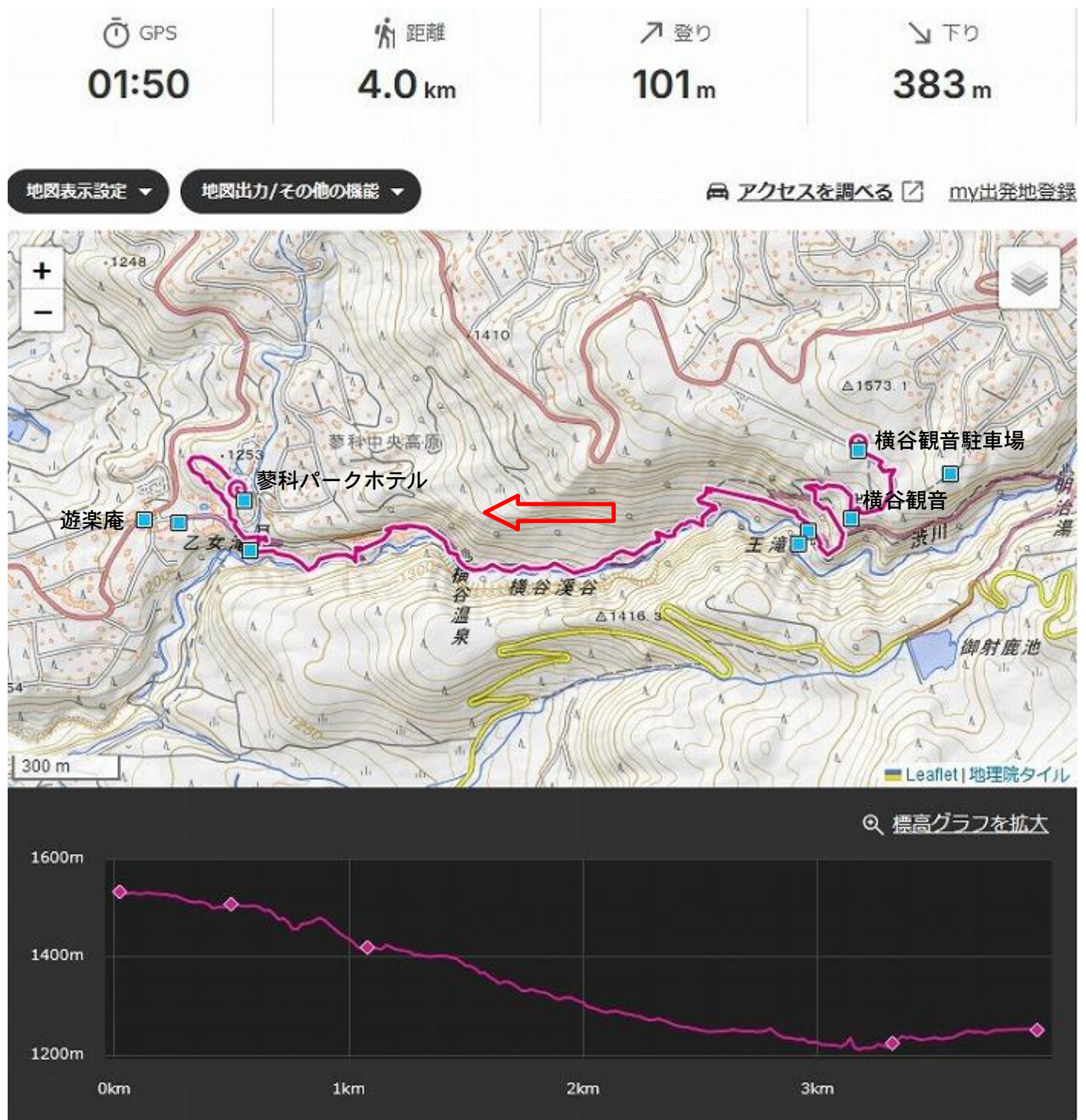
10:06

バスの終点、横谷観音（駐車場）着。
(1532 m)

ここが今日の最高点だ。
あとは渓谷沿いに下っていくだけ。
今回は超楽ちんコースだ。

紅葉の下でスタートの写真を撮った。

今回の GPS 軌跡





Webによると、横谷峡の紅葉は、10/31現在、横谷観音は終わっているとあったので期待していなかった。しかし、来てみると、駐車場近辺には、まさに今が見ごろの紅葉が結構あって、大興奮。



まだ紅葉途上のモミジもあり、緑から赤へのグラデーションが綺麗だ。



駐車場のテラスからはススキ、青空に映える紅葉、茅野方面から遠くの中央アルプス等のパノラマが楽しめた。



駐車場から横谷観音へ、カラ松林の中を向かう。



ところどころに真っ赤なカエデや



黄色いカエデ、



赤と黄色のハイブリッドなカエデが目を楽しませてくれた。



カエデのみならず、クヌギも見事に黄葉していた。





10:22 横谷観音。
Web の情報通り、確かに観音堂のそばの紅葉は落葉していた。



お堂の中の観音様を
拝んだ。



横谷観音展望台から見える紅葉



奥穂高岳
涸沢岳
北穂高岳
槍ヶ岳

北アルプスの穂高岳～槍ヶ岳も遠望できた。



眼下には、これから下っていく王滝もみえた。



熊本さんが今回の楽ちんハイク用に履いた靴は、靴底が剥がれかけていた。久しぶりに履いたが、10年経っているとのこと。ここでテーピングした。



横谷観音展望台から王滝へと遊歩道を下っていく。落ち葉が積もっている。所々紅葉していた。



ヤマレコのマップには遊歩道の途中から外れて王滝に周回するコースがあったので、そちらを選んでみた。しかしこれは不正解。

倒木があったり、所々道が不明瞭で、



急坂もあったりで、本日唯一の難所だった。



10:48 王滝展望台。(標高 1430m)
クマさん会の旗を出してパチリ。



酷暑の8月23日に池戸さんと来た時は、ここが最高点で、ひんやりとしていて、しばし涼んでいた。



王滝展望台からは溪谷沿いの遊歩道をスタスタと下っていく。

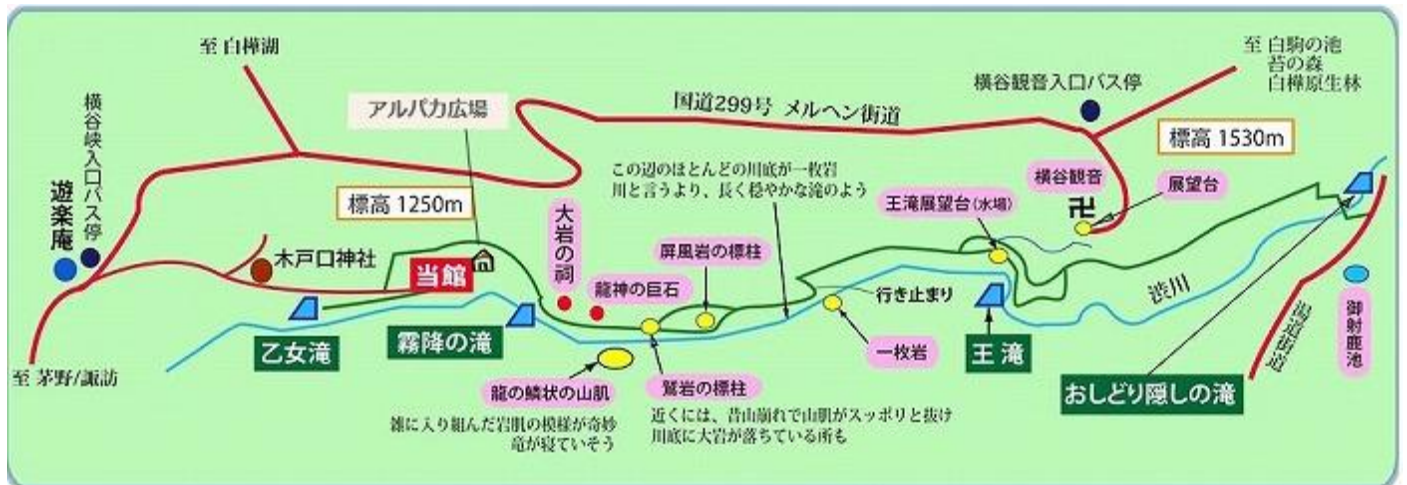


紅葉、黄葉があると写真を撮りながら。





この辺りの川床は一枚岩だそうで、赤い色をしている。鉄分が多いのか？



11:13 屏風岩

看板はあるが、対岸の岩は木々が邪魔して良く見えなかった。
熊本さん持参の行動食をいただいた。



11:23 驚岩

この岩は良く見えた。



11:27 炭焼窯の跡



11:28 霧降の滝



霧降の滝まではあまり紅葉はなかったが、それを過ぎるとまた紅葉が多くなってきた。



11:38 横谷温泉旅館
周りの紅葉はまさに見ごろだった。





紅葉はカエデだけでなく、ドウダンツツジや、ニシキギもあった。



横谷温泉旅館の玄関前通過。

予定ではここで入浴することになっていたが、日帰り入浴料金が 1,540 円。調べてみたら横谷溪谷の下の方にもう 1 軒日帰り入浴できる蓼科パークホテルがあり、そちらは 900 円。しかも昼食を予定している遊楽庵に近い。よって急遽変更した。



11:46 乙女滝

水量が多く、しぶきが飛んでくる。ここにも霧降の滝で見たマイナスイオン指数 20000 個/cc の看板があった。



11:54

蓼科パークホテル入口。

建物はそこに見えるが、こちらは裏側で、玄関は写真の左手から反対の表側の方にくると坂を登って回り込まなければならなかった。



この玄関への回り込みの上り坂は300m以上はあったと思う。ここまで下り一辺倒で来た身にとって、上りはうんざり。だから入浴料が安いのか？ホテルまでの動く歩道橋らしきものが見えている。あれを利用すべきだったか？（しかしこれは今は動かしていないことが帰りにホテルの人に聞いてわかった。）ドウダンツツジの植え込みがずらりと紅葉していて見ごたえがあった。



ともあれ、12:03 ホテルに入った。日帰り入浴は12:00から。料金900円。我々4人が一番乗り。しかしそのあとも誰も入って来ず、結局この[大浴場・露天風呂](#)が我々だけで貸し切りだった！



気持ちよく入浴して12:53 ホテルを出た。ホテル裏の大紅葉もちょうど見ごろ。



ホテルから歩8分で昼食場所の[手打ちそば工房「遊楽庵」](#)へ。





13:10 生ビールで乾杯！
遊楽庵セット 1600 円でランチ。
蕎麦はコシがあって旨い！・・・熊本さん談



遊楽庵は長野県下の酒蔵を集めた[酒ミュージアム](#)の中にある。
ランチ後はそこで利き酒をする予定だった。しかし、利き酒コーナーにはどういうわけかスタッフがおらず、できなかった。



14:10 タクシーを呼んで茅野駅へ。
駅ちょっと手前の目利きの銀次で降りて、
遊楽庵で利き酒できなかった分を挽回。



15:30 目利きの銀次を出て茅野駅へ。
駅前の紅葉も見ごたえがあった。



15:53 発の「あずさ 78 号」で帰途に着いた。
また飲んで・・・(*_*)

終日好天で、紅葉の渓谷も満喫、大ホテル
の日帰り入浴を 4 人で貸切り、蕎麦もお酒
も満喫で満足至極な一日でした。

お疲れさまでした。